

先週末までのマーケット動向(3月14日~3月18日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,237.0	1,244.4	1,206.5	1,207.6	▲24.4
JPY/KRW	10.5241	10.5415	10.1651	10.1684	▲0.292
KOSPI	2,654.93	2,714.00	2,615.08	2,707.02	+45.74

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は大幅に下落した。週末の海外時間のドル買いを受けてドル/ウォンは1,237.0ウォンでオープン。週初はFOMCを控えたドル買いにより1,244.4まで上昇した。FOMCではウクライナ情勢に関わらず、利上げとバランスシートの縮小を進めるというタカ派色の強い内容であったものの、パウエルFRB議長が米経済の見通し楽観的な姿勢を示したことが好感され米株は大幅に上昇。17日はリスクオフ地合いの後退、イベント通過後の安心感から足元の急速なドル買いポジションの調整が入り、1,220ウォンを下抜けた。週末には再び原油高となるなど地政学リスクが意識されてドル/ウォンは一時ドル高となったものの、長くは続かず。結局、先週末対比24.4ウォン下落した1,207.6ウォンでクローズした。

今週の見通し

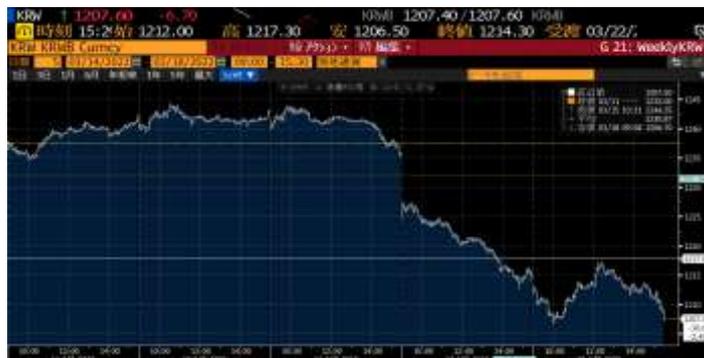
今週のドル/ウォン相場はやや上値の重い展開を予想。先週に大幅なドル安となったドル/ウォンは、一旦は足元の急速なドル高への調整も入り終わり、1,200ウォン近傍では押し目買いで下げ止まる展開となっている。さらに週末のFRB高官によるタカ派発言などからも米金利先高観は市場のコンセンサスであり、ドルの下値も限定的ではなかろうか。ウクライナ情勢は悪材料出尽くし感が否めず、ある程度のヘッドラインではリスクオフのドル買いにも傾きにくい。かかる中、四半期末の実需のウォン買い需要に支えられてドル/ウォンはやや続落する展開を予想する。

予想レンジ

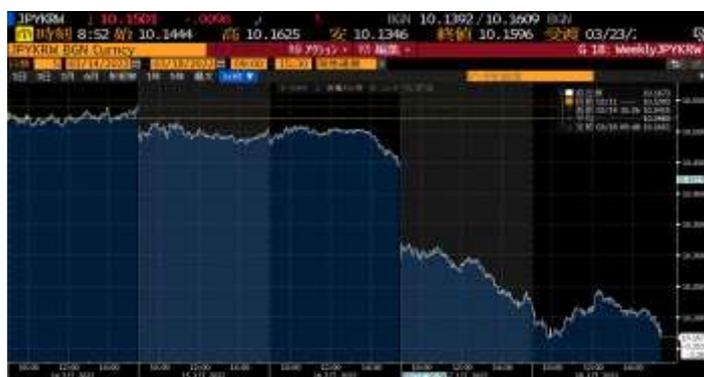
* USD/KRW chart (source: Bloomberg)

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1200 ~ 1225	10.00 ~ 10.30	118.2 ~ 120.2

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 23日(水) 米 2月 新築住宅販売件数
- 24日(木) 米 2月 耐久財受注 速報値
- 欧 3月 サービス業PMI 速報値
- 米 3月 サービス業PMI 速報値
- 欧 3月 消費者信頼感指数 一次速報
- 欧 3月 製造業PMI 速報値
- 米 3月 製造業PMI 速報値
- 25日(金) 米 3月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 日 3月 東京都区内CPI